



## 【6月の気象】

6月は梅雨の時期となり、愛媛県では年間の降水量が最も多くなります。梅雨前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込むと、前線の活動が活発化して大雨となり、災害をもたらす場合があります。四国地方における梅雨入りの平年値(1991~2020年)は、6月5日ごろです。今年は、「四国地方は、5月15日ごろに梅雨入りしたとみられます」と高松地方気象台は発表しました。

梅雨前線が長期間停滞すると、大雨以外でも低温や日照不足により農作物に被害が発生することがあります。

梅雨前線の活動が弱く空梅雨になると、盛夏期は水不足となる懸念があります。

6月に台風が接近することもあります。6月に四国地方へ接近する台風の数は、平年値(1991~2020年)で0.3個です。これは、おおよそ3年に1回は台風が接近することを意味しています。

これから盛夏期にかけて気温が高くなります。翌日又は当日の暑さ指数(WBGT)が33以上になることが予想される場合に、環境省と気象庁が共同で「熱中症警戒アラート」を発表し、熱中症への警戒を呼びかけます。

### 農業に影響するこの時期の気象と天候

現象の種類	状況や要因	注意すべき事項	着目してほしい情報
大雨	梅雨前線	農業施設の管理	<a href="#">天気予報</a> 、 <a href="#">気象情報</a> 大雨に関する <a href="#">警報・注意報</a> 等
高温  少雨 長雨(多雨) 日照不足 長期の低温 長期の高温	暖気の流入と日照  平年から大きくかけ離れた気象状況が数日間またはそれ以上に長く続く	農作物の管理 健康管理	<a href="#">天気予報</a> 、 <a href="#">熱中症警戒アラート</a> 各現象に対する <a href="#">天候情報</a> <a href="#">2週間気温予報</a> 、 <a href="#">早期天候情報</a> 、 <a href="#">週間天気予報</a> 、 <a href="#">季節予報</a>

## 【気象用語】「平年値」とは

平年値は、その時々気象(気温、降水量、日照時間等)や天候(冷夏、暖冬、少雨、多雨等)を評価する基準として利用されるとともに、その地点の気候を表す値として用いられています。

気象庁では、西暦年の1の位が1の年から続く30年間の平均値をもって平年値とし、10年ごとに更新しています。

これまで1981~2010年の観測値による平年値を使用してきましたが、今年は平年値を更新する年にあたり、5月19日から1991~2020年の観測値による新しい平年値の使用を開始しました。

これにより、季節予報や天候の解説等で用いる各種の平年値が新しくなります。

詳しくは、気象庁の報道発表資料を確認してください。

([https://www.jma.go.jp/jma/press/2103/24a/210324\\_heinenchi.html](https://www.jma.go.jp/jma/press/2103/24a/210324_heinenchi.html))

### 【松山】平均気温 新平年値(統計期間:1991~2020年) 単位:

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
6.2	6.8	9.9	14.8	19.4	22.9	27.1	28.1	24.6	19.1	13.6	8.5	16.8

6月では、旧平年値と比較して0.2、高くなっています。年では、0.3高くなっています。

### 【松山】降水量 新平年値(統計期間:1991~2020年) 単位:mm

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
50.9	65.7	105.1	107.3	129.5	228.7	223.5	99.0	148.9	113.0	71.3	61.8	1404.6

6月では、旧平年値と比較して102%と多くなっています。年では、107%と多くなっています。